

首里公民館

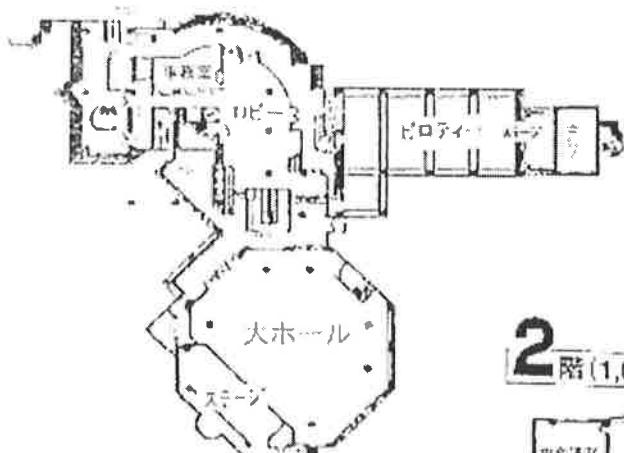


利 用 施 設 の ご 案 内

1

階(1,313.53m²)

1階平面 1st

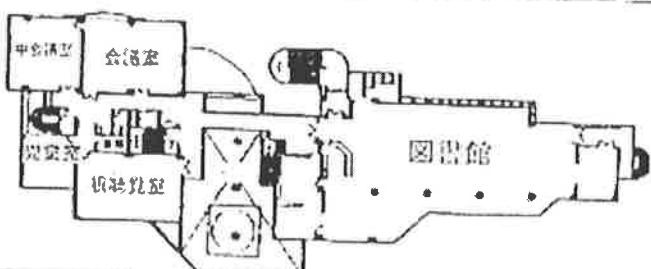


各階の平面図

2

階(1,041.10m²)

2階平面 2nd



3

階(833.39m²)

3階平面 3rd



部屋名	利用人数	用途(備品)
ホ 一 ル	300人程度	講演会・研修会(ピアノ・イス・テーブル)
ロ ビ 一		市民の憩いの場、学習スペース(50席)
ピ ロ テ ィ 一	100人程度	工作活動・野外の発表会(野外ステージ)
ふれあいファーム		講座で使用する畑、軽易な遊び
会 議 室	50人程度	研修会・講座・会議(イス・テーブル)
中 会 議 室	40人程度	研修会・講座・会議(イス・テーブル)
視 聴 覚 室	40人程度	視聴覚機器を利用した学習会・講習会(イス・テーブル・DVDデッキ)
児 童 室	20人程度	子どもの活動の場・会議(イス・テーブル)
和 室	40人程度	茶道・生け花・和裁・着付け等(テーブル)
展 示 室	約400m ²	学級、各団体の作品及び書道、写真等の展示
調 理 室	35人程度	調理実習(7調理台・料理用器具等)
団 体 室	10人程度	利用団体の連絡事務・少人数の会議(イス・テーブル)

I 首里公民館の沿革

設計にあたっては一般公募（競争設計）方式を採用している。1982年（昭和57年）12月18日建設に着工、翌年の1983年（昭和58年）11月30日に竣工した。

同館は首里城の北東部、古くは蓮小堀（リングムイ）、その後の首里バスター・ミナル跡に位置している。首里城公園をちかくにひかえていることから、付近の景観とバランスを考慮した設計になっている。ホールと展示室の屋根には銅板を冠し、全体的に丸みを帯びた形になっている。

1983（昭和58）年9月1日	那霸市首里公民館開館準備のため主査 仲松弥寿博が発令された。
11月1日	那霸市首里公民館の発足に伴い、主査 仲松弥寿博が配置された。
11月30日	那霸市首里公民館の開館式が行われた。
12月15日	自主グループ・サークルへの施設の提供が始められた。
1984（昭和59）年2月8日	公民館講座が開始された。
3月17日	第1回首里公民館まつりが開催された。
1985（昭和60）年11月1日	首里公民館利用団体連絡協議会が結成された。
1986（昭和61）年4月1日	主事が公民館主事に職名変更された。
1987（昭和62）年4月1日	主査 仲松弥寿博配置替えにより、主査 佐久本全が発令された。
8月1日	「広報龍樋」が創刊された。
1989（平成元）年6月13日	那霸市保育室運営要綱（公運審答申）に基づいて、乳幼児学級に保育室が設置された。
1990（平成2）年4月1日	主査が館長に職名変更された。
12月7日	第20回沖縄県公民館研究大会において優良公民館として表彰された。
1992（平成4）年4月1日	館長 佐久本全配置替えにより、館長 平良豊宏が発令された。
1993（平成5）年2月18日	平成4年度沖縄県生涯学習振興大会において社会教育功労施設として表彰された。
1994（平成6）年1月29日	首里公民館開館10周年記念式典、祝賀会及び記念公演「組踊と舞踊の鑑賞会」が行われた。
4月1日	館長 平良豊宏配置替えにより、館長 高江洲盛雄が発令された。
1996（平成8）年4月1日	公民館主事1減に伴い社会教育指導員1増。
11月1日	第49回優良公民館として文部大臣表彰を受けた。
1997（平成9）年4月1日	館長 高江洲盛雄配置替えにより、館長 宮里憲幸が発令された。
2001（平成13）年4月1日	館長 宮里憲幸配置替えにより、館長 新垣紀夫が発令された。
2003（平成15）年12月6日	首里公民館開館20周年記念式典・祝賀会が行われ、記念誌が発刊された。
2004（平成16）年2月15日	首里公民館開館20周年記念講演会「関東公演成功までの軌跡」が行われた。
2004（平成16）年4月1日	館長 新垣紀夫配置替えにより、館長 手登根朗が発令された。
2005（平成17）年4月1日	社会教育指導員1減。
2008（平成20）年4月1日	館長 手登根朗配置替えにより、館長 上原昭則が発令された。
2008（平成20）年12月13日	開館25周年記念式典を1階ホールにて行なう。
2010（平成22）年4月1日	館長 上原昭則配置替えにより、館長 下地敏雄が発令された。
2012（平成24）年4月1日	館長 下地敏雄配置替えにより、館長 渡嘉敷宗清が発令された。
2013（平成25）年4月1日	館長 渡嘉敷宗清配置替えにより、館長 比嘉徳広が発令された。

- 2013（平成25）年11月30日 首里公民館開館30周年記念式典・祝賀会が行われた。
- 2014（平成26）年3月4日 第66回優良公民館として文部科学大臣表彰を受けた。
- 2015（平成27）年3月31日 首里公民館開館30周年記念誌が発刊された。
- 2016（平成28）年4月1日 館長 比嘉徳広配置替えにより、館長 田端研二が発令された。
- 2018（平成30）年4月1日 館長 田端研二配置替えにより、館長 上原堅次郎が発令された。

II 平成30年度首里公民館事業目次

1 学習風景（写真）	59
2 成人一般対象事業	
〔1〕市民講座	
◇慰霊の日特別企画 平和朗読会	60
◇首里地域の戦争を知る	61
〔2〕成人講座	
◇首里の味～味噌醤油の歴史	62
3 高齢者対象事業	
◇守礼大学～王都首里めぐり～	63
4 青少年対象事業	
〔1〕少年教室	
◇水はどこからくるのかな？	64
◇サバイバルなごはん作り～防災講座～	65
〔2〕青年講座	
◇体験！沖縄演劇のオモテトウラ	66
◇成果発表公演「大都会の蝉」	67
〔3〕親子ふれあい教室	
◇親子で畠人（はるんちゅ）！！	68
5 家庭教育事業	
〔1〕家庭教育学級	
◇宇宙の学校in首里	69
〔2〕乳幼児学級	
◇はじめての育児、楽しもうよ！	70
6 その他の事業	
〔1〕学社連携事業	
◇城西小学校3学年総合学習	71
〔2〕地域連携事業	
◇夕涼みまつり	72
◇首里公民館子ども食堂「たべっこ」	74
7 公民館まつり	
	75

1 学習風景

市民講座

「慰靈の日特別企画 平和朗読会」



家庭教育学級

「宇宙の学校（首里）」



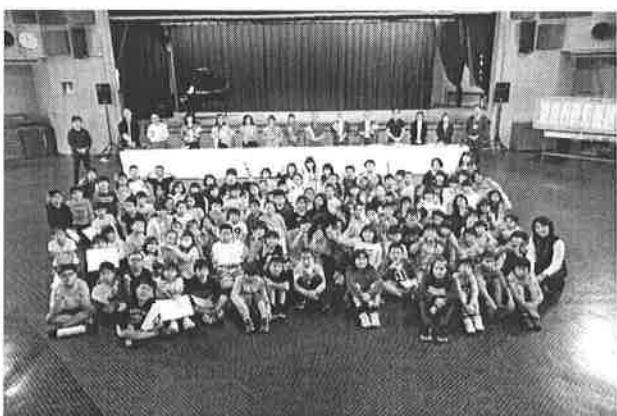
高齢者学級

「守礼大学 王都首里めぐり」



地域連携事業

「城西小学校3学年総合学習」



少年教室

「サバイバルなごはん作り」



青年講座

「体験！沖縄演劇のオモテトウラ」



2 成人一般対象事業

[1] 市民講座

慰霊の日特別企画 平和朗読会

趣 旨：高齢化により戦争体験者の声を聞く機会が減る事が懸念される中、先の大戦で多くの尊い命が失われた沖縄で、この会を通して平和への思い、命の尊さを訴えていく。

期 間：平成30年6月16日（土）

時 間：14:00～16:00

場 所：首里公民館 大ホール

対 象：那覇市在住・在勤・在学

受講料：無料

定 員：なし

参加人数：約100人



パネル展の様子

出演者：平和朗読 首里、女声コーラスコール首里、沖縄マンドリンアンサンブル他

内 容：サブタイトル『二度と戦争のない世界へ』をテーマに沖縄戦の体験者の証言を朗読と音楽で伝える。

那覇市歴史博物館よりお借りした写真を会場のスクリーンと朗読会の前後一か月間にわたり、パネル展で使用し、視覚と聴覚から当時の様子を追体験してもらい、平和への思いを新たにする。



【参加者の声】

- ・毎年聞いていますがいつも違う人の体験・・・どんなに朗読しても新しい体験を聞いているなんて多数の終わりのない体験に悲しみがつのるばかりです。名もなき死者のためにどうぞ平和朗読を続けて下さい。
- ・企画、構成もとてもよかったです。特に資料映像の効果が活かされて全体を大きく盛り上げた。
- ・朗読とコーラスそしてマンドリンで平和を願う心とても感じました。ずっと平和であってほしいです。
- ・よかったです。学童の子ども達が静かに聞き入っていたのに感心しました。次回は孫もつれてこようかと思います。
- ・昭和20年4月生まれ。生まれて7日目で姉におんぶされて山に逃げたとのことです。でも今まで戦争体験を聞いたのは初めてです。これからはもっと沖縄戦を勉強したいと思っています。
- ・戦争のむごさをあらためて実感致しました。今後二度と繰り返してはいけない！
- ・証言者の方々が生きていてくれて感謝。それを伝えて下さった朗読会に感謝。音楽もあり親子でよい学びとなりました。
- ・わたしのおじいちゃんは、せんそうのけいけんしゃで、つしま丸がしづむのを見たといっていました。でも、そんなにくわしいことは聞いていないのでとてもべんきょうになりました。ありがとうございます。

【まとめ】

今回5回目を迎えた『平和朗読会』。参加団体が増えるよう、沖縄マンドリンアンサンブルの演奏と、英会話サークル、中国語サークル、書道サークル、うちなーぐちサークルにも声をかけ、サブタイトル「二度と戦争のない世界へ」を訳してもらい掲示した。いろいろな形で関わるサークルをもっと増やしたい。

首里地域の戦争を知る

趣 旨：沖縄戦における首里地域の戦争の様子を知り、当時の状況を知る人に話をきくことによって、戦争のもたらした被害を知り、今後の平和構築のために考え、行動するための学びの場とする。

期 間：平成30年11月10日（土）・17日（土）・24日（土） 全3回

時 間：10:00～12:00

場 所：首里公民館 視聴覚室

対 象：那覇市在住または在勤、在学の市民

受講料：無料

定 員：30人（申込人数：40人 うち受講決定人数：39人 参加延べ人数：79人）

【学習プログラム】

回	日時	内 容	講 師	人 数
1	11月10日（土） 10:00～12:00	・座学・首里地域、首里住民は戦争時どのように、状態だったのか	沖縄国際大学名誉教授 石原 正家	34人
2	11月17日（土） 10:00～12:00	・体験談・首里の戦中について体験者の話を聞く	体験者 翁長 安子	24人
3	11月24日（土） 10:00～12:00	・座談会・首里の戦後について地域の方の話を聞く	協力 当蔵自治会 ほか	21人

【受講者の声】

- ・首里で生まれ育って地域の戦争のことをわからなかったので、今回の講座は大変有意義でした。父母などの昔の年寄りは戦争の話はしてくれませんでした。若い人が参加してくれたらなと思いました。
- ・2時間ずっと立ちっぱなしの講話に本当に頭が下がります。「こんな戦争があったということを生きて語つてください」・・・先生の使命感なのでしょうか。よどみなく話される体験談、つらいことを棚にあげて二度と戦争はさせないという強い意志を持って私達に伝えて下さったことに感謝します。これからもずっとお元気でご活躍されることをお祈りします。ありがとうございます。私はこれからどのように行動していくかを考えていきたいと思います。
- ・翁長講師のように自ら戦争体験された方の話を聞いてあまりにもなまなましくて、戦争は絶対にいけないと思いました。痛みと辛さをこらえてのお話に頭が下がるだけです。



【まとめ】

今回、去年に続いて2回目の実施だったが、戦争体験の聞き取りを永年行ってきた石原昌家先生のお話は、詳細な情報をコンパクトにまとめてとてもわかりやすく、それを受け、体験者の翁長安子さん、そして地域の当蔵自治会と戦争体験が風化される中、なかなか語られることがなかった首里の戦争体験を学ぶよい機会となった。サークルも結成されたので引き続き学習を進め後世に伝えることができたらと思う。

【2】 成人講座

首里の味～味噌醤油の歴史と文化

趣旨：琉球石灰岩から良質の水が豊富に湧き出る古都首里には豊かな食文化が花開いた。地域から生まれた味を大切に受け継ぎ、今の生活に活かしつつ地域の産業に親しみを持つ。



期間：平成30年9月22日～10月27日 毎週土曜日 (全5回)

時間：10:00～12:00 (但し、10月6日を除く)

場所：首里公民館 調理実習室

対象：那覇市在住または在勤、在学の成人男女



受講料：無料 (但し、食材費として¥3,000自己負担)



定員：15人 (申込人数 29人)

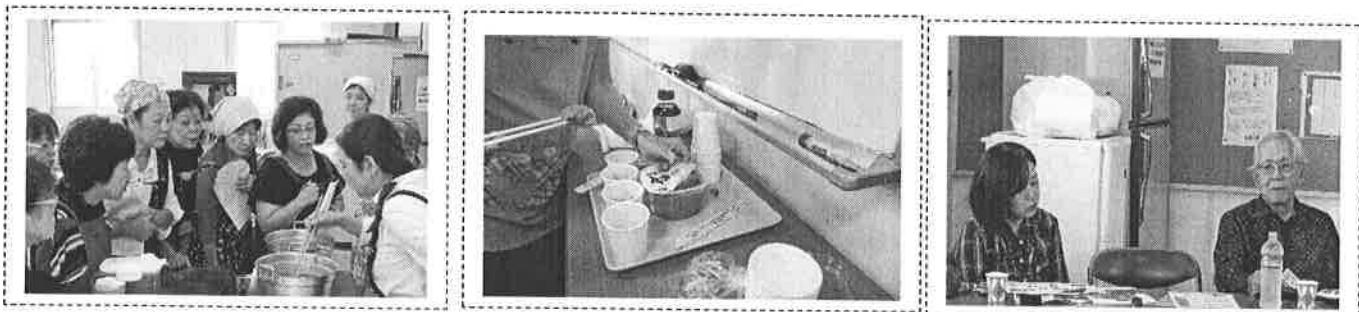
参加延べ人数 60人

【学习プログラム】

1回	9/22 (土)	戦後の復興、庶民に広がるうちなーの味	赤マルソウ	富村盛克 野添更紗	14人
2回	11/10 (土)	糀屋さんに学ぶ、生きている麹菌の使い方	仲宗根糀屋	仲宗根 悅子	10人
3回	10/13(土)	目からうろこの“だし”の取り方	だしソムリエ	山城 尚子	11人
4回	10/20(土)	琉球王朝時代より守り継がれた伝統の味を語る	玉那覇味噌	玉那覇 有紀	11人
5回	10/27(土)	台所でできる簡単味噌作り		山川 道子	14人

【受講者の声】

- ・今回の講座は大変良かったです。これから健康づくりに学んだものを少しでも活用していくように頑張りたい。
- ・生活に役立つ事がわかって幸せな気分になりました。沖縄の食文化に関する事をもっと勉強したいです。
- ・味噌作りをしたいために参加したので、手作りに挑戦したいと思います。新しい講座も参加したいです。
- ・どれもためになる講座の数々で、今すぐにも生活の中に取り入れたいと思った。本当の健康のために役立つ講座だった。
- ・とっても楽しくおいしく勉強が出来ました。参加出来て本当に良かった。またお願いします。
- ・大変興味深い内容でした。



【まとめ】

前年度に引き続き「首里の味～味噌醤油の歴史と文化」を開催するにあたり、新たに、だしソムリエさん、仲宗根糀屋さん、味噌作りに山川さんをお招きして5回講座としました。160年に渡り首里の味を守り続ける玉那覇味噌と、戦後の首里から庶民に広まった赤マルソウ醤油の毎回貴重なお話に、専門の方による実践的調理法や、栄養効果に至るまでの内容に、非常に中身の濃い講座となりました。

3 高齢者対象事業

[1] 高齢者学級

守礼大学～王都首里めぐり～

主旨：王都首里にふさわしい御殿・殿内の屋敷跡や首里に多く存在する拝所の御嶽、自然の景観を活した名勝地などを実際に歩いて観て廻り、健康的且つ楽しく学習する。

期間：平成30年11月7日（水）～12月5日（水） 9:00～12:00 【全5回】

座学：9時～10時 / 移動学習(歩き)：10時～12時

場所：首里公民館 視聴覚室

対象：那覇市在住・在勤の概ね60歳以上の方で健康で
2～3時間程度は歩ける方。

講師：高里 盛国（元高等学校教諭）

受講料：無料（但し、テキスト・保険料・観覧料等として
1,000円は自己負担となります）

定員：20人 申込人数：50人

参加延べ人数：87人



★☆ 学習プログラム ☆★

回	日 程	内 容	人 数
1	11/ 7(水) 9時～12時	赤田町・崎山町・鳥堀町	19人
2	11/14(水) 9時～12時	汀良町・久場川町・赤平町	16人
3	11/21(水) 9時～12時	儀保町・平良町(大名一部)・末吉町	18人
4	11/28(水) 9時～12時	当蔵町・大中町(桃原町一部)・池端町	18人
5	12/ 5(水) 9時～12時	金城町・真和志町・寒川町・首里城木曳門	16人



【受講者の声】

- 首里に住んでいて知らないことがたくさんあり、すごく勉強になりました。又、友人知人にも首里の文化や名所等を教えることが出来ると思い、この催事に参加して大変良かった。
- とても有意義な講座で大変勉強になりました。年に一回ではなく、数回開講して欲しいです。
- 毎週水曜日の午前、3時間の講座。体と頭を動かしながら楽しい講座でした。ありがとうございました。
- レジュメは内容が深く、良かった。いい資料と思う。
- 時間配分、解説、大満足。
- 友人、知人に多くの人が受講を希望していますので、今後も続けてほしいと思います。

【まとめ】

前回同様に、首里地域の各町をグループ分けして、座学と移動学習を組み合わせた内容の講座として実施しました。比較的天候にも恵まれ健康的に楽しみながら歩ききった（全行程約3.2km）受講生は、達成感と満足感でいっぱいでした。講座に参加出来なかった方から、資料だけでも欲しいとの声も多々あり、人気の高さが伺われました。

4 青少年対象事業

[1] 少年教室

水はどこからくるのかな？

趣 旨：毎日使う水が、どこからくるのか？那覇市上下水道局水の資料館で、雨からダムにたまり、自宅や学校の蛇口まで水がどのようにくるのかを学ぶ。水道が敷かれる以前の生活や、那覇市の水道の歴史や災害の際の水の話、世界の水事情など、水に関する情報を伝え、毎日の生活に欠かせない水の大切さ、貴重さを学ぶ。

期 間：平成30年8月4日（土）全1回

時 間：10:00～12:00

場 所：那覇市上下水道局庁舎 みずプラッサ・水の資料館

対 象：市内の小学4年生～6年生とその保護者

受 講 料：無料

定 員：20名

申込人数：20名（参加人数 子ども19名 保護者9名）

講 師：金城 義信（元県企業局職員）

【学習プログラム】

- ・水の資料館内にあるウォーターラート（みずの道）を講師とたどり、水源から浄水場、配水池を経て、それぞれの家庭や学校に水が届くことを学ぶ。（北部のダムから那覇市内にはおよそ34時間かかる）
- ・現在の水道のしくみを知り、沖縄の水事情（かつて断水があった歴史などを学ぶ）から、沖縄の水道技術（ダムや海水淡水化システム）の進化について、技術者より直接話を聞くことにより、生活の中に欠かせない水が安心安全に守られていることを知る。
- ・水道が敷かれていらない頃の水の確保について、地域の湧水や井戸、川等から利用した歴史を学び、自然の水の恵みについて知る。
- ・大雨や地震、台風、津波などの水の脅威について知る。
- ・災害時の水の確保についても日ごろから水を大切に使う工夫が必要であることを知る。
- ・世界の水事情にも触れ、まだまだ充分に水が使えない地域もあり、様々な問題があることについても情報提供。
- ・最後に那覇市下水道庁舎敷地内にある『瑞泉潤民』の石碑を見学し、昭和8年に初めて那覇市に水道が敷かれた当時の話を聞き、那覇市の水道の歴史を学ぶ。



【まとめ】

毎日の生活に欠かせない水については、子ども以上に大人も関心が高く、現在の那覇市の水道事業について、あたりまえに思っていた事が、水の歴史や災害時等の話を聴くことにより、水を大切に使うことが意識され、家庭でも水を大切に使う事を心がけるよう親子で確認ができた。断水の経験を持つ親ともない子ども達の意識の違いもあり、家庭でも様々な場面で水について話し合うきっかけとなることを期待。

サバイバルなごはん作り～防災講座～

趣 旨：少年教室が台風で中心になったため、宿泊研修の際に予定していたごはん作りを、半日のプログラムで実施。家族と一緒に体験して、防災に関する心構えと普段の生活から水に感謝し、水を大切にすることを学ぶ。

期 間：平成30年9月15日(土) 全1回

時 間：9:00～12:00

場 所：首里公民館（料理実習室）

対 象：市内の小学生と保護者

受 講 料：無料

定 員：20名

申込人数：12名 (参加人数12名)

講 師：稻垣 晓 (防災士)

【学習プログラム】

- ・空き缶を使ってご飯を炊き、なるべく水を使わず、ゴミを出さないようにカレーを作る。
カレーを煮込む間に座学で防災についても学習する。

【受講者の声】

- ・地しなどの時に、どんな物を作つて食べたらいいか、またどんな作り方をするのかを知ることが出来たことが楽しかったです。
- ・水をむだにしないためにはどうしたらしいのかなどが勉強になり、地 shin がおきた時にどんな行動をとればいいかやたいさくの仕方なども勉強になりました。地 shin がおきた時にどんな部屋などがあぶないかなどを教えてほしいです。
- ・ごはんがじょうずにたけてうれしかったです。たいへんだったことは、やさいをきることです。もっとぼうさいについてまなびたいです。
- ・かんをあけるところがむつかしかった。でもちょっとできたからうれしかった。
- ・私はブロックべいがこわいなと思いました。今の北海道はたいへんだなと思いました。
- ・たのしいというよりは勉強になった。日頃から災害を意識した生活を心がけたいと思った。水をむだに日常の中で水をむだにしないように心がけ習慣にしたい。親子でのサバイバルキャンプや子どもが登校途中で地震にあった時どうするべきか考えてみたい。
- ・災害時、おきなわの野菜など栄養のある野菜、お茶などを紹介してくれたのがよかったです。スマホランタン、沖縄の野菜、黒糖などが栄養豊富だとわかった。



【まとめ】

空き缶でご飯を炊く事、野菜の泥をきれいに手で落とし、少ない水で洗い、ゴミを出さないために皮ごと食べる。牛乳パックをまな板替わりに野菜を切る事、皿を汚さないようにラップを敷いてカレーをよそう等、子ども達は非日常を楽しんでいたようだ。講師の体験談で地震についても関心を持った子ども達が日々生活の中でも防災を意識できるよう学習できたのはとてもよかったです。

〔2〕青年講座

体験！沖縄演劇のオモテとウラ

趣 旨：沖縄演劇界の実演家やアーツマネジメント関係者とのトークライブなどを実施することで、沖縄演劇のオモテ・ウラについての認識を深め、関心を高めつつ、成果発表としての舞台演劇を作り上げることで、広く市民への成果還元と参加者のキャリア形成への一助とする。

期 日：平成30年12月3日（月）～平成31年2月14日（木）全5回

時 間：19:00～21:00

場 所：首里公民館 視聴覚室およびホール

対 象：那覇市在住または在勤・在学の高校生から概ね45歳までの方

受 講 料：無料（ただし保険料等として300円を徴収）

定 員：30名

申込人数：10名（うち受講決定人数10名）

参加延べ人数：16名

講 師：八神静竜（脚本家・小説家、日本劇作家協会会員）
砂川政秀（ああ、回転灯籠）



【学習プログラム】

回	月 日 (曜日)	内 容	講 師	人 数
1	12月3日（月）	演劇ワークショップオーディション (ワークショップ形式で出演者・スタッフのオーディション)	八神静竜 砂川政秀	5名
2	12月4日（火）			2名
3	12月26日（水）			5名
4	1月23日（水）	実演家ぶっちゃけクロストーク (実演家の実情等を参加者交えクロストーク)	八神静竜 砂川政秀 ゲスト：神崎英敏 (俳優・演出家)	3名
5	2月14日（木）	アーツマネジメントぶっちゃけ クロストーク (制作者・アーツマネジメントの実情を参加者交えクロストーク)	八神静竜 砂川政秀	1名

【受講者の声】

- ・はじめてのワークショップを体験したが、おもしろかった。
- ・演劇が好きで、自分のビジネスの延長線上でこの経験を役立てたい。

【まとめ】

この講座は、当初演劇出演の未経験者を想定してプログラムを組んでいたが、いざ募集をかけたところ、演劇出演経験者から未経験者、年代や職歴も幅広い方が集まった。演劇をはじめとする文化芸能の裾野が実は広いということを感じ取れた。とくにクロストークでは、参加者とともに沖縄演劇の実情と課題をかなり深く掘り下げられたと思う。

来年度は、実施時期の見直しと早めの講座準備を心掛けたい。

成果発表公演「大都会の蝉」

趣 旨：青年講座「体験！沖縄演劇のオモテとウラ」の受講生と、県内外で活躍する実演家・スタッフとともに、現代演劇を上演することで、講座で学んだ成果を発表するとともに、演劇関係者との交流促進や後継者育成などにつなげる。

期 日：平成31年3月16日（土）（1回公演）

時 間：開場13：30 開演14：00～16：00

場 所：首里公民館 ホール

対 象：一般市民

受 講 料：無料（入場整理券が必要）

定 員：300名

参加延べ人数：214名

ス タ ッ フ：脚本：八神静竜（脚本家・小説家、日本劇作家協会会員）
演出・舞台監督：砂川政秀（ああ、回転灯籠）
演出助手：糸数新菜（ああ、回転灯籠）、我如古真世（青年講座受講生）
音響：長堂嘉海雄（ムムヌチハンタープロジェクト）
照明：知念匠也（プラノオフィス）
出演者：神崎英敏（俳優・演出家）、棚原奏（俳優）、伊藤さゆり（俳優、アーティスト）
光永光（アーティスト）、渡久地雅斗（青年講座受講生）、山内和将（青年講座受講生）、當山遼（青年講座受講生）、福地涼（俳優）、福地清（俳優）



【受講者の声】

- ・斬新な舞台配置や演出に驚いた。
- ・出演者がとても配役にぴったりだった。
- ・いじめなどの問題に対し、深く考えさせられた。

【まとめ】

平成30年度青年講座の成果発表公演として、青年講座の講師として参加いただいた八神氏の脚本をもとに、同じく講師として参加いただいた砂川政秀氏に演出をお願いし、県内外の実演家・スタッフと受講生とともに舞台を作り上げた。

公演内容は、性同一性障害、自殺願望や元受刑者など、様々な境遇や悩みをもつ人々がひょんなことから公園に集い、笑いあり涙ありのドラマを繰り広げるコメディータッチの演劇とした。360度どこからでも見ることのできるアリーナ形式の舞台配置や、斬新な照明・演出など、様々な工夫を凝らした。

当初、300名もお客様が入るのか不安もあったが、200名余りの観客を動員でき、アンケートも回答率50%越え、概ね高評価という、満足度の高いプログラムとなったと思う。

この公演を通じ、受講生をはじめとする関係者が沖縄演劇界で活躍するきっかけとなり、沖縄の文化振興の一助となれば幸いである。

[3] 親子ふれあい教室

はるんちゅ 親子で畑人 サツマイモを育てよう！

趣 旨：親子でプチ農業体験（サツマイモを育てて収穫し、調理する）を通して、農作業の知識を学び、親子のコミュニケーションを深めることはもとより、みんなで協力することの大切さや収穫の喜び等を味わうとともに、自然環境を大切にする心を育む。

期 間：平成30年7月7日（土）～12月8日（土）【全5回】

10:00～12:00または13:00

場 所：那覇市首里公民館「ふれ愛ファーム農場」

対 象：那覇市在住の小学校とその保護者

受 講 料：無料（但し、傷害保険料及び調理材料代として
親子2人で2,500円は自己負担）

定 員：10組（親子20人）

申込人数：11組24人（うち受講決定者：10組22人）

参加延べ人数：85人



講師・助手：第1回・第2回・第4回 講師 仲里 金介（元小学校校長）

助手 伊佐 常正（元小学校校長）

第3回

講師 宮城 光枝（元社会教育指導員）

助手 宮城るみ子（元社会教育指導員）

第5回

講師 大庭 安子・大庭 正成（茶房あん）

【学習プログラム】

回	日 程	学 習 内 容	人 数
1	7月 7日（土）	☆開講式 ★サツマイモの植え付け	19人
2	7月 14日（土）	★かんばん作り	19人
3	9月 1日（土）	★観察、雑草とり、つる返し、かんだばージューシーの調理実習	19人
4	12月 1日（土）	★収穫（サツマイモ掘り）	17人
5	12月 8日（土）	★収穫したイモで調理実習 ☆閉講式	13人

【参加者の声】

親：○サツマイモが台風に強いということが分かりました。サツマイモ料理もカンダバージューシーもおいしかったです。○普段できない体験を子どもと一緒に楽しくでき、良かったです。色々と勉強になりました。○親子で楽しい時間を持てました。

子：○かんばんをつくるところが楽しかったです。○自分でつくるのが楽しかった。○かんばんを作ったり、いもを植えつけたりいろいろなことがたのしかった。○いもをほるとき、りょうりもたのしかったです。○いろをぬるのが、たのしかったです。

【まとめ】

今回は、台風が夏場に二度直撃したが、無事に収穫、調理まで行うことができました。子どもたちもサツマイモの災害に対する強さを肌で感じることができ、良い学習になったと思います。

5 家庭教育事業

〔1〕 家庭教育学級

宇宙の学校 in 首里公民館

趣 旨：小学校低学年の親子で、家庭での学習レポート作成やスクーリングへの参加を通じ、科学実験や観察と一緒に楽しみながら学ぶことで、より良い親子関係の構築と家庭教育への関心を高める機会を提供する。

期 間：平成30年6月24日（日）～12月9日（日）（前5回）

時 間：下記のプログラムを参照してください。

場 所：首里公民館・

10月14日のみ牧志駅前ほしづら公民館

対 象：那覇市内在住の小学校1年生～3年生の親子

受 講 料：無料（但し、教材費・保険料として¥1,500を徴収）

定 員：親子20組

申込人数：43組・91人（受講決定人数親子30組・65人）

参加延べ人数：227人



【学習プログラム】

回	日時	内 容	講 師	参加人数
1	6月24日（日） 14:00～16:00	開校式・かさ袋でロケットを作ろう	牧志駅前ほしづら公民館 館長・田端 研二	親子 58人
2	7月21日（土） 14:00～16:00	首里から見る星空（夜の星空観察）	牧志駅前ほしづら公民館 館長・田端 研二	親子 41人
3	9月9日（日） 14:00～16:00	ホバークラフトを作ろう	牧志駅前ほしづら公民館 館長・田端 研二	親子 45人
4	10月14日（日） 14:00～16:00	深海のお話と水圧実験 海底探査ロボットカメラROVの操作	GODAC国際海洋環境情報センター 澤野健三郎・小寺克己	親子 44人
5	12月9日（日） 14:00～16:00	熱気球を飛ばそう 家庭学習レポート発表会 閉会式	KU=MAの会長・並木 道義 牧志駅前ほしづら公民館 館長・田端 研二	親子 39人

【親の声】

- ・毎回子どもが楽しんでいて、工作も多く、私も楽しかったです。
- ・子どもには少し難しいテーマもありましたが、興味を持つきっかけになり概ね満足です。

【子の声】

- ・みんなと話し合った時、みんなこうしているんだなーと勉強になった。
- ・ほしがみえた。もようがすごかった。
- ・じしゃくのひみつを調べたい。

【まとめ】

当初定員は20組であったが、参加希望者が多かった為30組に増やした。

科学実験や星空観察など親子で四苦八苦しながらの工作に、一段と親子関係に深みが増したように感じる。また、親子で家庭学習レポートを作成し発表することにより家庭での教育力向上につながったと考える。

[2] 乳幼児学級

はじめての育児、楽しもうよ！

趣 旨：第一子の育児には不安がつきもので、同じ子育て奮闘中の親たちと情報交換をしたくても、時間も場所も機会も少ない。そんな親同士のコミュニケーションが円滑に行え、仲間作りの場を提供し、子育てが楽しくなるように支援する。

期 間：平成30年10月2日（火）～10月30日（火）全5回

時 間：10：00～12：00

場 所：首里公民館 視聴覚室・ホール・実習室・他（託児室：和室）

対 象：乳幼児（4ヶ月くらい～1歳2ヶ月くらい）を第一子に持つ、那覇市の在住または在勤の親と子

受講料：無料（但し、材料費・保険料として、¥2,000自己負担）

定 員：親子15組（申込 23組 受講決定 15組）

参加延べ人数 146人 親：73人、子：73人）



【学習プログラム】

回	日時	内 容	講 師	人 数
1	10月2日（火） 10:00～12:00	・リラックママ 親と子のスキンシップ“タッチケア”	保健師・助産師 上原 仁美	親14人 子14人
2	10月9日（火） 10:00～12:00	・お勉強ママ 赤ちゃんの体調・予防接種・ママの心と身体	助産院*きらきら 代表 百名 奈保	親15人 子15人
3	10月16日（火） 10:00～12:00	・ママのリフレッシュ！ ミニトランポリン（実技）	運動実践指導者 比嘉 美和・川村 花代	親15人 子15人
4	10月23日（火） 10:00～13:00	・お勉強&交流会 絵本の話とランチ作り～交流会	絵本作家 津田 直美	親14人 子14人
5	10月30日（火） 10:00～12:00	・お勉強ママ 那覇市の子育て支援事業について ・閉級式 ランチ会	久場川保育所 所長 大湾 桂子 子育て支援センター職員	親15人 子15人

【受講者の声】

- ・はじめて赤ちゃんがいっぱいいる場所でしたが、息抜きにもなってうれしいです。広いお部屋で自由に動けたので子どもも楽しそうでした。
- ・先生のお話、先輩ママさんのお話、参考本の回覧、とてもよかったです。子どもに何をしてあげるか、自分で情報収集し判断して周りに惑わされずしていきたいと思いました。
- ・軽い運動かと思っていたら、けっこう汗をかいてすごく楽しかったです！家族にあづけないとなかなか体を動かす事もできないので、ハッピーになりました！
- ・絵本の選び方で、はやりの本を購入しなくていいことがわかつてよかったです。自分の好きな絵本を探して買おうと思います。これから楽しみです。
- ・初めて支援センターに来所できて、保育所内も案内してもらえてよかったです。



【まとめ】

今回の講座は人気のあった昨年のプログラムを基に企画しましたが、大切な子育て支援情報をじっくりと伝えたく、実際に子育て支援センターを会場に最終回の講座を行いました。支援センター、保育所の現場を訪れ体験し、相談機関にもつなぐことができて本当によかったです。保育のプロの助言が何よりもありがたいと感じました。

6 その他の事業

[1] 学社連携事業

城西小学校3学年総合學習

趣 旨：「講師との関わり方を学びながら課題に取り組み、自分の考えを表現できる。サークルの友達と協力し合って課題を解決することができる」をねらいとし、城西小学校3年生の「総合的な学習の時間」と、首里公民館の学社連携（融合）事業として、公民館でサークル活動を行っている講師と会員に指導を依頼、及び場所の提供等をおこない、その成果を公民館まつりで発表する。

期 日：平成30年11月22日～平成31年2月14日（毎週木曜日）
(発足集会、活動日、成果発表、感謝の集いを合わせて11回)

時 間：14:00～15:00

場 所：首里公民館 大ホール他

内 容：城西小学校3年生119名を、琉舞、中国武術、三線、紅型、絵手紙、手話、琉歌吟、将棋の8サークルに分け、公民館が依頼した講師が指導を行う。

講 師：伊禮末子・瀬底多恵子・仲村マサ子（琉舞）、島佳己（中国武術）、外間隆雄・又吉榮一（三線）、仲里しん子・玉城道子・黒島由美子・謝花みどり・堤とし子・金城妙恵子（紅型）、都澤エイ子（絵手紙）、久保田輝美（手話）、安藤初美（琉歌吟）、上原昭則、谷口忠（将棋）

学習プログラム

発足集会 …平成30年11月22日（木）大ホール

実習・内容 …平成30年11月29日（木）～平成31年1月31日（木）まで8回

琉舞（13人、大ホール） 中国武術（20人、展示室） 三線（13人、城西小）

紅型（14人、調理室） 絵手紙（14人、城西小） 手話（15人、視聴覚室）

琉歌吟（8人、児童室） 将棋（22人、中会議室）

成果発表 …平成31年2月 2日（土）第36回首里公民館まつり（大ホール、展示室）

感謝の集い …平成31年2月14日（木）（大ホール）



まとめ

この事業は、今年度で18回目を迎えました。今回も、少ない練習・制作時間の中で、素晴らしい演舞・作品を完成させる子どもたちに、とても感心しました。来年度も元気な子どもたちを招き、首里公民館を活気づけたいと思います。

[2] 地域連携事業

夕涼みまつり



んかしあしひで楽しむ子ども達



ふれあいこどもひろば



大人気！めいろであそぼ



社会教育指導員OB会の焼菓子



利用団体の皆さんで作る沖縄そば



おにぎりセットも大好評！



天気もよくぞくぞくとお客様が！



こどもひろば①



こどもひろば②



こどもひろば③



お客様も楽しんでくれました♪



福引も売っています！



Ryu & Coco



ムムヌチハンター



お楽しみ福引抽選会！

第15回首里公民館夕涼みまつり：10月6日（土）午後3時～7時30分（場所：首里公民館ピロティ）

●●祭 第15回 首里公民館
夕涼みまつり
 10/6 (土) 13:00~17:30

迷路であそぼ！

【入場料： 100円】

(3時スタート 1階)

☆んかしあしひ (無料)



(1階フロア)

- ・うちなーぐちひろば
- ・ベーゴマ・コマ
- ・わなげ・けん玉



☆首里テラス～Syuri Terrace (無料)



(6時～7時 3階屋上)

ライトアップされた首里城と、
 心地よい音楽に耳を傾けてみませんか？
 ホットコーヒーの販売も行っています
 (出演：アダルツ・リコーダー・アンサンブル)。

那覇市のご当地ヒーロー

「ムムヌチハンター」も
 やってくる！！♪



お願い

※駐車場はございません。

※5千円札以上のお札での購入はご遠慮下さい。

☆首里屋台村



(3時スタート ピロティー)

- ・沖縄そば・おにぎりセット・わたあめ・あがらさ
- ・ドリンク・サーティーアンダギー・アップルパイ

☆ふれあいこどもひろば



(3時スタート ピロティー)

- ・水ヨーヨー (50円)
- ・スーパーボールすくい (100円)
- ・くじ引き (100円)

☆ふれあい交流広場 (無料)

(4時スタート ピロティー) 出演予定

- ・愛心学園・こざくら保育園
- ・しゅりの泉保育園・首里当蔵保育園
- ・花のいろ保育園・ともだちや児童クラブ
- ・RYU&COCO
- ・カンフー中国武術・ムムヌチハンター

☆お楽しみ福引き抽選会

(6時半～ ピロティー)

はずれ無し！景品も盛りだくさん♪

※福引券は1枚100円。事務室で販売しています。

NOVOTELの

ランチ券もあたるよ♪



主催：首里公民館利用団体連絡協議会
 共催：那覇市首里公民館 TEL917-3445

首里公民館子ども食堂「たべっこ」

趣 旨：沖縄出身のアーティストが多く所属する COCOROHARE プロジェクトを始め関係機関の協力を得て、地域の子どもたちへの食事提供による「子どもの居場所づくり」の創出のみならず、多彩なアーティスト・パフォーマーのパフォーマンスを披露することで、文化交流・異世代間交流を通じた青少年育成を目指す。

開催日 平成30年12月1日（土）より毎月第1・第3土曜日（全5回）

時間 12:00～14:30

場所 首里公民館 調理室及び団体室

対象 首里地域を中心とする市内在住・在勤・在学の方（特に高校生以下を中心とする）

材料費 1名100円

定員 30名

参加延べ人数 103名

協力 合同会社 COCOROHARE プロジェクト、那覇市社会福祉協議会ほか企業・関係団体

実施内容



回	月 日 (曜日)	メニュー	人 数
1	12月1日（土）	紫芋のシチュー、ゴーヤーorピーマンのチーズささみ春巻き、ごはん	24名
2	12月15日（土）	コンビーフハッシュを使ったゴボウ入りチリコンカン、麦入りごはん、自分で作るカステラを使ったトライフルケーキ	26名
3	1月19日（土）	コンビーフハッシュを使ったじゅうしこ飯、具だくさん味噌汁、串揚げ（ゴーヤー・わしたポーク、玉ねぎ）	21名
4	2月16日（土）	たこ焼き、野菜とシーチキンのスープ、魔女のサラダ（紫芋・ニンジン・きゅうり）	10名
5	3月2日（土）	シーチキンちらし寿司、せんべい汁、三色ミルクプリン	22名

【参加者の声】

下の子が病気で、お兄ちゃんのご飯が作れなかつたため、子ども食堂を利用するよう促しました。お兄ちゃんからおいしかったとの電話をもらい、野球の練習にも遅れずに行けたとのことでした。ありがとうございました。

【まとめ】

当館の子ども食堂は、大人も子どもも一緒に食事を楽しめることを第一に実施しており、家族連れて団欒を楽しんでいる利用者が多かつた。また、アーティストやボランティアスタッフも、子どもたちとの交流を毎回楽しみにしているとのことだった。今後も継続して実施していきたい。

7 公民館まつり



前夜祭社交ダンスパーティ



まつりオープニング



城西小学校総合学習発表



展示発表①



展示発表②



食事コーナー



こどもひろば



こどもフェスタ



音楽の夕べ



ファッションショー



舞台発表①



舞台発表②



わくわくおはなし会



音楽喫茶



古本市



第36回首里公民館まつり

～身近な文化活動、広げよう、迎えよう、出会いの公民館～

1月27日(日)

ダンスパーティー



16:00~18:00(大ホール)

2月2日(土)

オープニングアクト(愛心学園)・セレモニー
10:30~(大ホール)



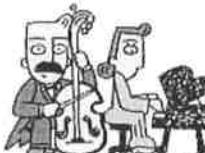
城西小学校3年生総合学習発表

- ・舞台発表11:00~12:00(大ホール)
- ・展示発表(土)10:00~18:00(3階展示室)
(日)10:00~16:30(3階展示室)



子どもフェスタ

14:00~16:00(大ホール)



音楽のタベ

18:30~21:00(大ホール)



2月3日(日)

うきうきおはなし会

～えほんの読み聞かせ・クイズなど～

10:30~11:15(2階視聴覚室)

主催:首里図書館



ファッションショー

12:00~12:40(大ホール)



舞台発表

13:00~17:00(大ホール)

音楽・琴茶

15:30~16:30(2階視聴覚室)

ダンスパーティー

16:00~18:00(大ホール)

2日(土)3日(日)

展示発表(楽展)

共通

(土)10:00~18:00(3階展示室)

(日)10:00~16:30(3階展示室)

(書道、紅型、絵画など
チャリティバザーも開催します!)



売り切れゴメン、

お食事

11:00~(1階ロビー)



・沖縄そば・カレー・たこやき

・おこのみやき・やきとり・おにぎりセット

・ホットぜんざい・ホットコーヒー・わたがし

・アップルパイ・サーティーアンダギー・アガラサー

・ドーナツ棒・焼き菓子他

わくわく子どもひろば

10:00~(1階ロビー)

☆迷路であそぼ!(100円)

☆わなげ・コマまわし・けん玉(無料)

土曜日限定♪

午後1時~

★お楽しみくじ★(100円~)

チャリティ 古本市



10:00~(1階ロビー)

首里公民館 利用者の皆様から無償で提供いただいた本を販売!!
売り上げは首里公民館利用団体を通して育英会へ寄付いたします。



主催:首里公民館まつり実行委員会
問い合わせ先:917-3445

